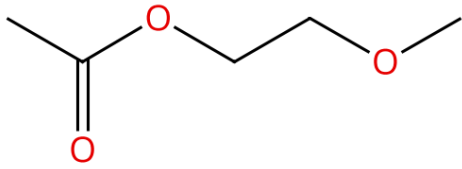


化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024_110-49-6

物質名 (CAS)	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート (110-49-6)			
濃度基準値	八時間濃度基準値	1 ppm	短時間濃度基準値	—
物性等	分子量	118.13	構造式 	
	融点	-65°C		
	沸点	145°C		
	密度	0.977±0.06 g/cm ³ (25°C、推定値)		
	飽和蒸気圧	5.40±0.22 Torr (25°C、推定値)		
	飽和蒸気圧濃度	7105 ppm		
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	7105		

SciFinder®

測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
固体捕集方法—ガスクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテートの測定手法検討結果
著者	リスク評価推進事業
資料名	平成24年度職場における化学物質のリスク評価推進事業（ばく露実態調査）実施結果報告書
巻、頁（出版年）	平成25年3月 p.129～p.141
備考	—
捕集	
サンプラー	球状活性炭管（100 /50 mg）
捕集流量	0.1 L/min
捕集時間	240 min
採気量	24 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒：二硫化炭素 1.5 mL 操作：30分間浸漬
分析方法	装置：ガスクロマトグラフ—質量分析計（GC-MS） カラム：DB-WAX 60 m×0.32 mm, 0.5µm（J&W社製）

評価				
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。		
	採気量	3 L		
	濃度範囲	0.008～1.6 ppm		
	評価結果	測定範囲が濃度基準値の0.1倍から1.6倍の範囲をカバーしている。高濃度では試料を希釈する。		
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。		
	濃度	0.008 ppm	0.8 ppm	1.6 ppm
	抽出/脱着率又は添加回収率	91%	97%	98%
	評価結果	○		
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。		
	濃度	0.008 ppm	0.8 ppm	1.6 ppm
	保存条件	冷蔵4℃	冷蔵4℃	冷蔵4℃
	保存日数	5日間	5日間	5日間
	保存率	91%以上	97%以上	95%以上
	評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えている。		
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。		
	濃度	0.2 ppm		
	採気量	24 L		
	破過の有無	無		
評価結果	濃度基準値の0.2倍の濃度で破過なく測定できる。			
備考	-			
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・エチレングリコールモノメチルエーテルアセテートや使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。 ・エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート、二硫化炭素は皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。 			

その他の測定法

NIOSH Manual of Analytical Methods (NMAM), 4th Edition ,Method No. 1451(1994)Methyl cellosolve acetate

OSHA Sampling and Analytical Methods,Method No. 53,(1985) Methyl cellosolve acetate

特別民間法人 中央労働災害防止協会

労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所

令和7年3月